
しろはく活動記録

古地図と城の泉 第36号

江戸初期4層天守城屏風発見

吉田初三郎原画参詣要覧身延山図絵

旅順要塞攻撃作業実測図

第一・七・九・十一師団計36図

津和野城坪割之図73x127cm

越後安田城地籍図字城之内等

平成28年8月1日

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

城郭現地調査報告及び資料調査

博物館事業報告

1・江戸初期城屏風2曲半双



古式な屏

風に囲まれて寝れる主は幸せだろうと思うのは城屋の回想であろうか。確かに古い、金泥か銀泥を用いた手法は書かれているように江戸初期である。4層天守として大垣、膳所、尼崎を思い浮かべ、湖畔、海辺の城として膳所城と考えたら縄張が一致しない。はて？
画像を掲載するので思い当る方はご連絡いただければ幸いです。

2・城郭絵図1巻26城 城名は記入通り 考証()内記入

羽州秋田城・武州山ノ根城攻之図・武州八幡山古城虎口之図・上州箕輪古城・甲陽古府中武田晴信公御座敷構之図・甲州岩殿城・川中島城(海津城粗図)・信州岡邑ノ古城・信州真木(牧)嶋城(粗図)・地藏峠(合戦粗図)・遠州金谷・金谷台信玄陣屋古跡・信玄陣屋跡(3図調査必要あり)・寛文3年1663年築城図(作図城名不明)・越後春日山城(遠望粗図)・越前丸岡城(粗図)・畠山殿館(古市高屋城)・播州明石城(粗図)・赤穂城(2案記入)・安芸国広島城・三原城(粗図)・因州鳥取城(粗図)・肥前国高来郡有馬之郷原之城絵図寄衆陣所・小倉城(外郭)・兵法城図・満字縄図城取極利伝図

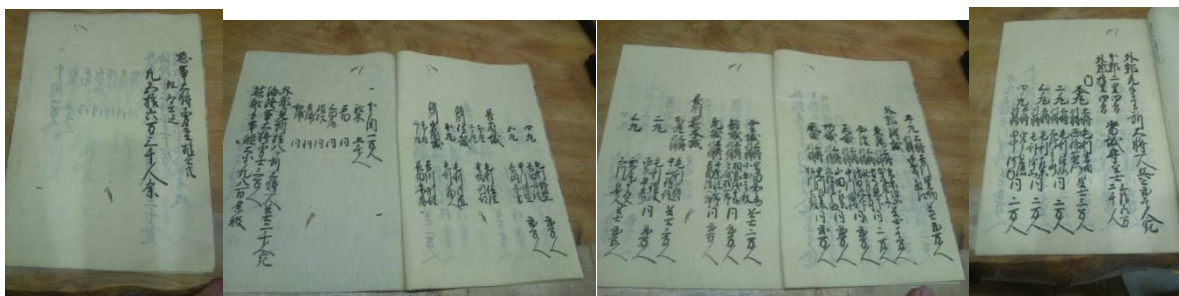
いずれも甲州流軍学者静賓閣主人向井義介・向井弥平による城図。各 27 x 39 cm

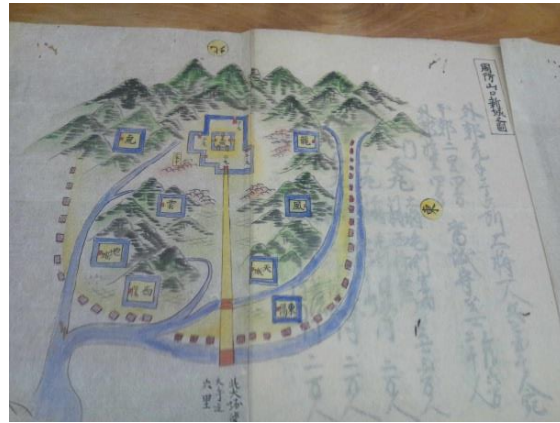
2・コレクションズ古地図・錦絵・城19は幕末の長州山口城瓦版

3層の天守、2重の石垣、外郭、100台以上の大砲に囲まれた山口城の防衛、かわら版と絵図瓦版の中心部、山口城の防護体制古文書公開。市街地図14点と山口城絵図5点は省略



瓦版 山口大州城 本丸部分 3層の天守、2つの城門、2つの櫓台に大砲、石垣と鉄砲狭間、2つの曲輪、多くの建物、大型の大砲、いかにも長州の最新設備を思わせる。





防州山口城之図並警護人数高 全頁

3・旅順要塞攻撃作業図 第1・7・9・11師団36図 39x69cm

第9師団 1 正面一般図・2 正面各対濠二至ル遮断通路平面図・3 正面各対濠断面図・4 龍眼北方高地角面堡平面図・5 同断面図・6 同攻撃工事図・7 二龍山堡壘之図・8 同攻撃作業之図・9 鉢巻山堡壘図・10 以下27図省略

4・秋間史跡保存会講演会資料 平成28年7月16日 秋間公民館

安中市学習の森歴史博物館紹介で、お世話になっている地域顕彰ということでお受けしました。
安中地名の通説より100年遡る資料紹介・中世安中城山崎一本丸説否定・井伊氏安中築城内藤氏修築説否定・安中城絵図にみた城の変遷の紹介でした。

秋間史跡保存会講演会資料

平成28年7月16日

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

代表 富原道晴

安中城・内出城・城絵図と縄張調査から見た城跡を解析する。講演レジメ

- 1・自己紹介・富原文庫 平成10年戦国時代の城と合戦絵図展 上田商工会議所
平成12年設立 平成20年安中市に移住
平成22年上野動乱 絵図にみる戦国城館

安中市学習の森 会津若松城下絵図屏風展・城絵図にみる上州の戦国時代展
真田氏歴史館 真田家の城郭とその戦歴展・大坂冬の陣展・真田丸展

メールマガジン古地図と城の泉・ホームページ公開

群馬古書籍商組合加盟 古地図・古文書・古典籍・錦絵

- 2・日本の城の概要 城と城絵図について 正保、修理、明治政府陸軍省 藩用図 軍学絵図

全国4-5万、群馬1000、安中で68城・内55城跡宮坂先生調査
松井田城・後閑城・磯部城・碓氷城・築瀬城・内出城・榎下城・安中城

- 3・大坂冬の陣真田丸について 城絵図 広島浅野文庫真田丸絵図 大坂冬の陣図30枚分析

国土地理院坂井さんの地図データの解析 馬出ではない出丸ではなく出城

- 4・安中城の構造

安中城はどういう城と思われますか

北を九十九川、南を碓氷川に囲まれた比高20mほどの舌状台地先端の城
幕末では大きさは650m x 350mほど、標高166m元175m位

安中城の略歴

永禄2年1559年安中忠政築城、忠成城主、榎下城より移城土塁空堀
対武田西上野侵攻 窪庭図書館跡 松井田城 箕輪城の出城永禄4年1561年長野業政死去 永禄7年1564年武田信玄により落城 長篠合戦安中氏滅亡廢城？天正10年1582年織田氏に従属、滝川一益旗下安中城在城。天正18年1590年小田原の役北條方で安中氏滅亡。

慶長19年1596年井伊直勝3万石安中藩

井伊3万29年西尾・水野2万21年改易・堀田2万・4万13年佐倉大老・板倉1,5万20年泉・相良・内藤2万

築城1705年宝永2年 大名家格制 城主格

内藤2万45年挙母・板倉2万・3万120年廢藩、明治6年7月競売消滅
国道18号昭和48年、小学校、文化センター敷地

安中城の構造

1 **中世安中城** 山崎一本丸は太郎兵衛屋敷、北口が追手、太郎兵衛の櫓台は後世、煙硝蔵を構築した際の防爆提 **否定**

上野志では東西200間、南北100間櫓2基、城門 東西南3基
空堀の発掘により、西が高い**本丸は現在地と思われる。**

城絵図 安中城攻め絵図 本丸に安中左近、二ノ丸に安中民部土塁空堀柵

2 **安中居館** 元和元年1615年井伊直勝 上野国3万石

有沢永貞絵図 **32m城外から(現状レベルから10m高い)**。居館に空堀、土堀外郭に大手門(のちの町口御門)、東門、北門、東から北へ外郭空堀、西門、外郭は断崖と竹藪、自然地形を生かした縄張、断崖上に**御茶屋**、

有沢永貞元禄5年絵図・堀田時代千葉県文書館図本丸絵図・参謀本部・金沢市立図書館・山下和正所蔵図

3 **近世安中城** 築城は宝永二年1705年、内藤氏が城主格に列し、安中築城本丸二の丸土堀と基礎土塁、外郭に侍屋敷、大名小路・袋町、代官町、太鼓櫓、東御門、町口御門、西御門、本丸二の丸に大手門、中御門、坂口門柵御門等 寛延2年1798年板倉勝清安中城以降幕末まで

城絵図 **享保6年**1721年豊田梅村氏所蔵修理絵図本丸二の丸に土堀、3基の城門・竹藪の外郭、大手門と西門、西門喰違、4つの堅堀**享保21年**1736年豊田所蔵図東門、町口門喰違、今の城郭の原形完成・元禄一寛延 豊田市所蔵絵図要所に石垣、御茶屋・同明治大学絵図本丸東北崖下に池、**茶屋**・板倉時代の城絵図豊富に残されている。**文久2年**1862年淡路先生写窪庭家絵図御涼所・幕末美濃部家絵図・小林家絵図・小野家絵図・明治安中町誌絵図元絵図不明**御涼殿物見**・

安中城址の現状

特長 **東虎口の角石、西北の堅堀**はもと侍屋敷まで300m

石垣は丸石積、外郭防衛ラインは竹藪、

本丸 文化センター地下 二ノ丸 小学校地下に眠る

古地図 明治初期文書館・明治9年淡路先生写西門外街道入り口と町口門に喰違・明治31年迅速測図・明治40年2万・昭和24年安中町略図・新安中町全図・平成10年2,5万

航空写真 昭和21年・平成18年 昭和48年国道18号による破壊
調査図 山崎一、宮坂武男、
今後の方向 第一段 **文化センターと小学校の移築による城跡公園**
第2段 本丸二の丸の復元による安中最大の遺跡再現

5・内出城の構造

南北朝時代吉良氏の築城、世田谷城へ、飽間氏1492－1500年讃岐丸亀城へ

位置 石尊山の支峰307m峰より伸びた舌状台地、秋間川の支流久保川と馬場に位置する川に囲まれている。標高237m比高30m。

戦国期の中世城館、台地を大きく2本の堀により分断、主郭は周囲に土塁、西と北に空堀と土塁を2重に施工、土塁上2か所に虎口防備の櫓台、南帯曲輪にも2基の櫓台、東に虎口、主郭の東、北を囲むようにⅡ郭を構築、東方尾根に虎口、土塁、南、北に帯曲輪、空堀、東方に半月堡が構築され、台地北崖下から古道が繋がる。

錦絵に見る安中市 木曾街道69次 板鼻・案中・松井田・坂本 広重他

添付資料 コレクションズ古地図・錦絵・城 9・真田の知略描かれた真田丸

地図情報地図楽 城と地図 謎の真田丸、丸馬出は創られた虚構か

コレクションズ古地図・錦絵・城 17・錦絵に見る真田の活躍

講演資料1 **安中城址の調査・安中城調査報告書**

講演資料2 **消えた城・内出城の現状確認調査**

講演資料3 真田氏歴史館**真田丸展**パンフレット 9月30日まで開催中

新収集情報報告

掲載は入手順に入手後、翌日に記載しています。メモ代わりの備忘録ですので順不同です。

掲載分類は城郭図、城郭錦絵は城郭、群馬地図、資料は群馬、錦絵地図は錦絵、地図類は航空写真も地図、錦絵軍事、砲術、調練は軍事、後はタイトル通りです。

1・古絵図・古地図

臨濟宗大本山妙心寺御案内 大正16年 鳥瞰図

金比羅宮御境内及讃岐名所図絵 昭和2年 鳥瞰図 よしだ

日本ライン御案内・名古屋鉄道沿線名所御案内 初三郎鳥瞰図 昭和2年

高松屋島名所図絵 常光 鳥瞰図

宇佐案内図 大正13年 植松政之助

房総遊覧図絵 大正13年 日本名所図絵社 鳥瞰図

朝鮮地図 38x52cm 戦前

山形市交通量調査図 藍焼き手彩色 昭和7年 都市計画係 70x83cm

新生米沢市全図 昭和21年 38x54cm

宇都宮市案内 大正4年 40x54cm

喜多方町全図 肉筆 55x79cm

函館市勢要覧昭和5年発行・函館市全図 54x67cm

昭和8年小樽市勢要覧・小樽市全図 55x78cm

釧路港案内・釧路港全図 54 x 76 cm 昭和27年

昭和5年鹿児島市勢一斑・訂正増補鹿児島市街図 54 x 79 cm

遠野町旧図 明治初年製図明治32年縮写 30 x 37 cm

遠野町市街図 昭和24年 1万分1 36 x 50 cm

姫路市街全図 8000分1 和楽路屋 48 x 63 cm 袋付

姫路市街1万分1 大正12年 野澤謙輔 50 x 54 cm

吉田初三郎原画参詣要覧身延山図絵 54 x 212 cm

信州小県郡村絵図 下武石村・上武石村・余里村・上本入村・小沢根村 明治初期 彩色絵図

地図文献 地形図図式画報・日本の古地図・

地図絵葉書 日露世界大戦支那事変比較図・列国交通路比較表・清水港附近図・

購入見合わせ 測絵図譜18万・

2・古典籍・古記録

林子平書簡拓本 18 x 122 cm 海防書 亙理往斎宛

つ連れ草絵入 上下 宝暦9年 1759年 木版 吉文字屋次郎兵衛 2冊

3・印刷資料

4・錦絵・引札・双六・絵葉書・古写真

遠州小夜中之古跡 木版 30 x 54 cm

錦絵平壤攻撃電気使用之図 清親 3枚続き

錦絵日清雪中激戦の図 延一 3枚続き 明治27年

石版大日本三景 明治22年 美術着色会社製造 勝山繁太郎・矢島徳三郎 30 x 42 cm x 3枚 松島・宮島・天橋立

景年習画帖 今尾景年 明治39年 木版画帳7冊揃 84図収録

5・軍事資料・武器武具

旅順資料実測図は城へ分類

6・城

津和野城坪割之図 73 x 127 cm 本丸に廊下文字・人實曲輪に台所文字、太鼓丸との間に櫓門、太鼓丸に櫓門、二ノ丸西北、西に櫓門、二ノ丸帯郭から二ノ丸入口に櫓門、腰曲輪入口に城門、出丸入り口に城門、出丸に3重櫓2基 全体に石垣描画、石垣に主郭部のみ76か所赤い印 全体に城門と櫓門、3重櫓を立面図で描いているが、天守台やその他の櫓類は枠のみである。明治以降ある時期の現状を描いたものか。 彩色絵図 年代無 赤い印は城割の際の爆薬装填箇所であれば理解できるが、石垣に破壊の痕跡はない。

城郭絵図1巻 別記26城絵図

信玄流秘中秘八陣之馬出分間之図

・八陣之馬出 (山本勘助入道道鬼一馬場信房一早川一小幡景憲一中里正康一森弾右衛門) 元文5年1740年絵図宝暦四年1754年 39 x 52 cm両面

・八陣之馬出武備前集抜書 真田もこれを以て出丸に用いる 中里正康一織壁丈右衛門 元文4年1739年 35 x 50 cm・八陣高山之秘図 49 x 57 cm

・八牧之図之内口伝之縄図 天保13年1842年静風堂一岩山 嘉永6年1853年岩山十兵衛小幡景憲十三代師照用堂一岩山高福 雅丈58 x 83 cm

・八牧之内陰陽和合之縄堀切二用ユ 天保13年1842年静風堂一岩山守度 72 x 59 cm

・甲州流十三代照用堂一寛政3年岩山高福 32 x 45 cm

新潟県安田村大字保田更正図 字城ノ内全図・与野全図・古川町中川原全図・下町下町裏全図・城の越甲全図・火の詰全図・久保田全図・義京免全図・逆川全図・千刈全図・向参瀬下嶋弥十郎田全図 11枚 昭和9年製図 細密字切図 城ノ内に**安田城地割**

信州小県郡下武石村絵図 武石城記入 46 x 63 cm 城はわずか17 x 17 m

近江国彦根城之旧図 明治 銅版細密鳥瞰図 2色刷 39 x 55 cm

旧犬山城廓之図 38 x 52 cm 袋付 白黒

史蹟陸前多賀城趾平面図 大正10年 宮城県庁土木課測量 38 x 51 cm

歌詞 変奏曲荒城の月 春柳振作編曲 ビクターレコード

城グッズ ペナント小田原城・大阪城2種・徳川家康二千回突破中日文化賞受賞記念山岡壮八手拭城

城郭文献 史跡高知城跡追手門東北狭間堀石垣改修工事調査報告書・史跡高知城跡三の丸石垣整備事業に伴う発掘調査報告書・平成26年度第4回遺跡解説会高知城跡・高知城石垣野外博覧会・熊本城史梗概昭和2年・**特別史跡五稜郭跡環境整備事業に伴う発掘調査概報平成5年度—10年度6冊・昭和61年度—63年度3冊・特別史跡五稜郭跡 I 昭和60年度保存整備事業に伴う発掘調査概報・昭和59年度特別史跡五稜郭跡遺構確認調査報告書・特別史跡五稜郭跡環境整備事業報告書・特別史跡五稜郭跡復元整備事業に伴う発掘調査報告書平成18年度—22年度3冊**・大阪湾防衛と和田岬砲台・今だからこそ熊本城を考える・同紙上報告編・清水山城遺跡発掘調査報告書清水山城郭群確認調査報告書・山城の整備からまちづくりへ・**建築文化としての大坂城石垣築造における土木施工技術の土木史的調査研究**・牧目館跡発掘調査報告書・多賀城跡1991・同1979・特別史跡姫路城跡石垣修理工事報告書6 三国堀南辺石垣・同7 旧太鼓櫓跡石垣・金沢城研究第13号・菅生城址常総市・馬場館跡 I 新潟県荒川町・若林城跡第4次発掘調査報告書・上恵土城址岐阜県可児郡・日本城郭考・香美町の城郭集成・**史跡龍岡城跡保存管理計画書**・龍岡城跡 I II III IV・常陸太田市内外の佐竹氏関連城館・**蔚山城址考**・八王子城平成26年・八王子の歴史と文化27号御主殿礎石建物再考等・新八王子市史通史編2 中世滝山八王子記事300頁余・

城絵葉書 大坂陣図・大阪城多聞櫓・桜門・静岡旧城址・姫路姫山公園・弘前城天守閣・大坂城本丸・鳥城址・水戸城の景観・弘前公園・松本城天守閣・大阪城追手門・松本城天守閣・金沢城石川門・青葉城大手門石垣・松本城・**金華山城跡岐阜城山上石垣**・松江千鳥城・**若林城跡**・旧鳥取城・米子城山より眺望・水戸城跡・鶴ヶ城址廊下門・広島城・明石城櫓・彦根城大手橋ヨリ中学・盛時の大阪城・静岡城跡・松山城の石垣・**葦山城跡・彦根城三階櫓・宇都宮城址**・高松玉藻城・**佐渡壇風城跡・舞鶴城公園・吉川広家公三百年記念絵葉書三種**・

入札購入見合わせ 金沢城下絵図15万円以上・名古屋城内御屋敷絵図10万円以上・宇都宮御城絵図面10万円以上・城下町絵図に食指がわきません。修理絵図、正保絵図、藩用図であればのめり込むのですが、ただの城絵図も魅力がありません。・支那城郭ノ概要、築城学教程等落札できませんでした。・

7・群馬郷土資料

改正新刻草津温泉全図 明治25年 藍摺り 35 x 50 cm 袋付 山本幸八

改正新刻草津温泉全図 明治25年 藍摺り 扇方鳥瞰図 35 x 50 cm 袋付 阿部善吉

上州草津温泉図並八景 木版 板本一田屋 26 x 34 cm

我が郷土最新群馬県分郡地図 昭和23年 19図

前橋市全図 昭和9年 56 x 78 cm 1万分1

上州妙義山中之嶽(金洞山)案内・上野国五色山之内金洞山中之嶽案内 鳥瞰図 19 x 39 cm

上野国新田郡太田義重山新田寺大光院境内全図 明治23年 銅版 秋谷樞之助 36 x 50 cm

安中志 写本 安中歴代城主・安中城 8行精写本 39丁

上野名跡志1 富田永世

上野国地理摘要 上下2冊 明治23年

8・資料

古河歴史博物館紀要泉石第1号 洋学・地図研究・海防・洋式砲・蘭書・年譜等

あとがき

1・幻の城郭文献『支那城郭の概要』現れる。

支那城郭の概要が20数年ぶりに市場に現れました。神田の一流書店のすべてが20年前にその価値を理解されていますので、入札で買えるかどうかわかりません。下値も20万円と極めて高額です。これを見たのは5冊目です。ただ、20年前と同一本かは判断できません。数年前、お譲りいただき1冊は所蔵しています。7月1日。これを見るために東京まで行って入札しました、期待に反して替え表紙でしたが、落丁はないように思いました。表紙に幻滅して、意欲が鈍りました。7月9日。他のものは数点落札しましたが、支那城郭の概要は残念ながら落札できませんでした。おしいような、おしくないような。そのうちどこかの本屋さんで現れると思います。7月11日

2・前号掲載の小田原城木象嵌で水島さん新宮城天守と伝える想像画見破る

寛政12年と伝える新宮城天守画、縦長にデフォルメされ、一見どこかわかりません。同じアングルで見れば確かに小田原城天守でした。全国によく或る、発見されれば何でも地元の城にされるという事例でした。全国的に大坂城絵図が地元の城絵図として古書店に掲示される例は枚挙にいとまがありません。日本最大の古書入札会の図録でさえ、城名を間違えて掲載されたり、発見された絵図に御城とのみあり、地元からはなれば、城名がわからないというのは絵図のみでなく、古文書でも同じです。6月30日

3・安中市秋間史跡保存会から城の講演依頼がありました。

真田丸に関連して城の話の依頼がありました。会員数141名、まったく存じませんでした。調査の終わった安中城と秋間の内出城を紹介します。ここ群馬は山崎一さんの業績が大きい地区ですが、残されたのが現状図ばかりでなく、復元図もあり、混同されている点が問題点と言えます。山崎さんから一歩も出ていないのが群馬の城郭研究です。安中在住6年、前半は書庫の整理、まだ、周辺の城郭調査が出来ていません。特に群馬をやるという意思はないのですが、86才の宮坂先生の業績に励まされ、地元には何か残したいとは考えています。

4・華城八景研究者岸田史生さん来館

大坂城の美しい版画、華城八景に関心があるのは小生のみと考えていましたが、大阪城天守閣、大阪歴史博物館、大阪市立中ノ島図書館の所蔵図を調査の上、ネットで調べ、パートナー産業さんの紹介で来館されました。こちらにある肉筆『錦城二十景』、版画『大阪城八景』、『華城八景』初刷、後刷各種8点計10点の撮影をされました後、館内を御案内しました。城の研究も貴重ですが、城の美しさに愛でる審美眼も必要です。多くの城郭版画、橋本興家、川瀬巴水、宮田三郎等の新版画は錦絵にない美しさがあります。

5・めずらしい城跡絵葉書50枚入札、残念。わずか50枚されど50枚。

城郭建築の絵はがきは5万枚ぐらいあり、ほとんど購入しているが、城跡絵葉書はさすがに少ない、今回も小生目当てに持参いただいたが、ネットで販売する絵葉書業者さんに落札された。ショックは大きいがこればかりはいかんともしがたい。落札価格も小生の2倍以上では再購入する気もしないが、惜しまれてならない。いったいネットではいくらで売れるのであろうか。小生の入札価格は安全を見て小売価格まで入れたつもりである。城絵葉書のわかる業者さんは全国に数人おられる。そこから購入される城絵葉書コレクターのほとんどは友人と思われるが、隠れたコレクターが居られるのであろうか。瞬間の判断、誤りとも思えないが。岩槻城跡絵葉書以来の無念さである。

6・国土地理院坂井さん真田丸講演会で来館、展示会パンフ完成。

真田丸研究の坂井さんが来館され、中国鹵獲図を調査されました。翌日の上田の真田丸講演会のパワーポイントをいただきました。国土地理院の資料をフルに活用された分析はさすがです。7月1日。真田氏歴史館では坂井さんの成果をもとに展示されています。展示中の絵図地図はこちらから提供しました。



7・中世城郭研究会今年は欠席

同日に東京ビックサイトの骨董ジャンボリーに参加のため、欠席します。気持ちは中世城郭研究会にあるのですが、経済人の城郭研究としては城郭資料の入手のための資金手当てを優先せざるを得ません。無念。研究は誰でもできるが、資料蒐集は一般には困難と思われれます。自分に出来ることをやるのみです。去年は参加しました。参加すれば、古城絵図の公開や城郭文献の均一セールでも出来たのにと残念です。

8・1677冊の城郭文献目録発行、城郭研究家山県謙二氏旧蔵書第2回頒布会

2回目にもかかわらず、大量の城郭資料でした。3回の引取、丸3日かけて、早朝から深夜まで入力しました。山のような重たい本がパソコンの上に落下し、あわや事故と思いきや、ボードの銘板に数点異常があるものの、何とか無事でした。丁寧にコピーされた本もあり、購入先や購入価格まで残されていました。古書価としては評価できない大量の論文コピーがあり、まだ整理できていません。7月11日。多くのコピーや機関誌類を分類していると、第1回頒布会の目録と清算書を見つけました。もうデータが残っていないので、この目録と今回の目録は山県さんの所蔵城郭文献の全容を知る唯一の手がかりです。それによると第1回頒布会は2004年10月11日、12年前に開催され、1470冊の書籍が搭載されていました。両方で3000冊余になります。7月13日

9・骨董商、古書籍商、城郭研究家から古城絵図紹介

業者さんの市場に毎回出ていると、城があれば持ってきていただきます。まだ、検証していません

んが、城の屏風を持参いただき購入しました。城郭研究者からもメールで城絵図の画像をいただき、近隣まで訪問の機会がありましたのでお目にかかって来ました。甲州流の古城調査絵図と兵法城絵図でした。小生以外に城絵図を調査されている方とお会いするのは初めてです。24枚の絵図と7冊の書籍については興味がありました。

10・先に紹介した中城城実測図はペルリ提督日本遠征記所載図でした。

アメリカのオークションに出品された中城城平面図、沖縄戦以前の測量図と紹介しましたが、ペルリの実測図でした。世界は狭いですね。データのみですので真贋はわかりませんが、銅版印刷の本物のようでした。パリやブタペスト、ロンドンの古書店で出張の合間、城砦地図を漁っていたのが、思い出されます。重い石版石にローザンヌ市街地図が描画されていました、重いので購入は残念しましたが、今思うと逆像でなく、正像の様でしたので偽物かも。上海の骨董街やロンドンでも多くの贋物がわざと観光客目当てに展示されていました。日本は平和ですね。

11・8月5日ー7日は東京ビックサイト骨董ジャンボリー参加

大量の古地図を販売予定です。古典籍や軸装、額類は嵩張るので展示しませんので、8月23日締め切りの古書同好会目録に掲載します。関西、中四国を除く全国の地図、海外特に中国台湾朝鮮の地図を車満杯で展示します。海外からは毎回初日に来場されます。錦絵、兵法書、軍事関係も大量に持参予定です。古書同好会目録は9月刊行予定です。骨董ジャンボリーは入場料が必要です。初日から3日間3000円2日目3日目1日1000円、割引きで2000円と800円です。割引き券は必要な方にお送りします。メールで連絡ください。又、購入希望品は1週間前に連絡いただければ、あればお持ちします。いずれも一品限り、早いもの勝ちです。

発行所

しろはく古地図と城の博物館 富原文庫

379-0109 群馬県安中市秋間みのりが丘5-73

携帯電話 090-2722-4689(しろはく)

FAX 027-315-4689(しろはく)

Eメール shirohaku@kym.biglobe.ne.jp

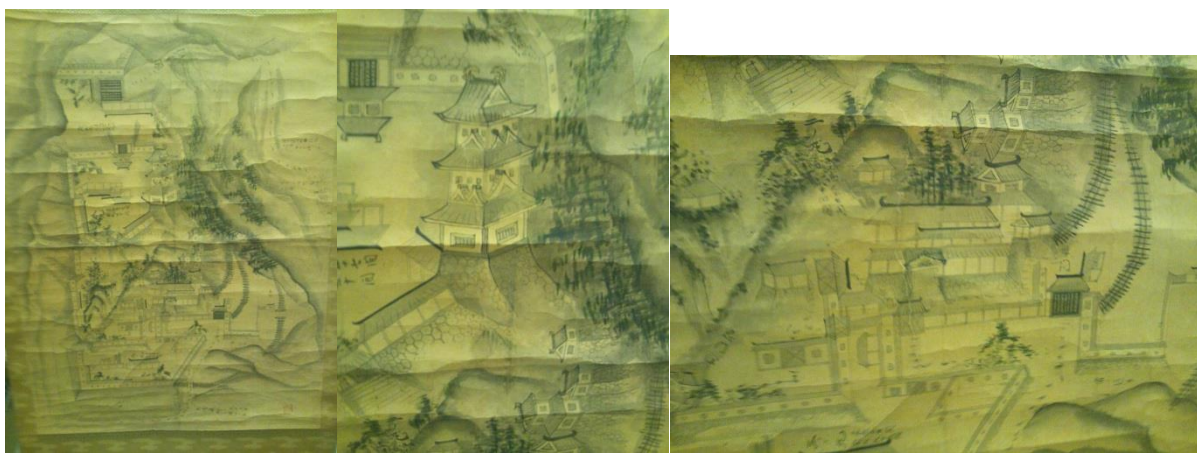
ホームページ <http://www.shirohaku.com/>

ミュージアムショップ 群馬県古書籍商組合加盟

古地図と城 古書肆 城郭文庫

代表

富原道晴



高山城絵図
